



2017年(平成29年)

定時社員

# 総会・理事会

第7期

2016年4月1日～2017年3月31日

日時:2017年5月27日(土)

会場:大阪キャッスルホテル

一般社団法人日本ドラゴンボート協会

2017年(平成29年) 一般社団法人日本ドラゴンボート協会  
理事会・定時社員総会

○日 時 2017年5月27日(土) 午前10時から理事会、午後2時から総会

○場 所 大阪キャッスルホテル(大阪府大阪府中央区天満橋京町 1-1)

【理事会】10:00-12:45 ※理事会の議案は過半数で成立

【定時社員総会】14:00-16:30 【理事会】16:30-17:00

※総会は出席対象者の過半数の参加があれば有効。議案は過半数で成立。

■対象者77人(理事13人、終身会員12人、団体・都道府県協会52人)

□出席・委任者:計67人(出席=理事13人、終身12人、団体・都道府県協会15人、  
委任=団体・都道府県協会27人)

(進行スケジュール)

☆JDBA 定款第12条「社員総会の議長は、理事長がこれに当たる」

第1号議案

2016年度事業報告(議長、国際委員長)

2)2016年度決算報告(事務局)

第3号議案

3)2016年会計報告・会計監査、業務監査報告(壇税理士、西川公認会計士監査、中村監査)

第4号議案

4-1)JDBA役員改選 理事・専門委員の選任(議長)

第5号議案

5-1)2017年度予算(事務局)

5-2)2017年度事業計画・日程(議長)

第6号議案

6)2016年各専門委員会報告と2017年度方針(各専門委員会委員長)

第7号議案

7)その他報告事項

7-1)ハイスピードカメラ寄付者(事務局)

7-2)2018年第13回 ADBF アジアドラゴンボート選手権について(競技委員長)

7-3)2018年第18回アジア競技会20人漕ぎ代表選考会レースについて(競技委員長)

7-4)2017年—18年度JDBA役員改選

7-5)その他、質問

2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月末まで

## 国内

日時	大会名	名義
5/8(日)	第 4 回宇治川源平龍舟祭(京都・宇治)市内 1 位チームコロロジャパン、2 位チーム賑やかし、3 位 激漕、 市外 1 位:beautiful people、2 位池の里 LAKERS!、3 位:bp	主管
5/22(日)	東京ドラゴンボート 2016(東京)第 13 回 IDBF 世界ドラゴンボート選手権大会 一次選考会 オープン1位 bp、混合 1 位 INO-G、シニア1位東京龍舟マスターズ、スモール1位 Hong Kong China	主催
6/19(日)	第 6 回堺泉北港ドラゴンボート大会(大阪) オープン1位 bp、混合1位すいすい丸トレイン、 市内1位ドリーマーズ	後援
7/17(日)	天神祭奉納 2016 日本国際ドラゴンボート選手権大会(大阪・天満橋)オープン:1 位 bp、混合:1 位東京 龍舟、シニア:1 位東京龍舟マスターズ、女子:1 位 SUPER DOLPHIN、オープン国際1位 bp、混合国際1 位東京龍舟、スモール1位 Epic-navy,	主催
8/7(日)	第 9 回九頭龍ドラゴンボート大会(福井・中角町) 1 位とりのゆもん 2 位おかしい☆やつら	主管
8/28(日)	第 13 回KIX国際交流ドラゴンボート大会(大阪・関空) オープン 1 位bp、混合 1 位あめちゃん	主催
10/23 (日)	第 4 回スモールドラゴンボート日本選手権(滋賀・大津ポートレース場)選手権:オープン 1 位 bp、混合 1 位関西龍舟シバ、女子1位東京プラチナ、普及オープン1位 Roadto 東京 2020、国際 1 位 bp ネクスト	主管

## 海外

3/29-30	第12回ADBFAジアドラゴンボート選手権大会 10 人漕ぎ海猿火組 6 位	ADBFA
---------	--	-------

【第1号議案 1-2】 2016年度JDBA 登録チーム(登録順)

櫻井議長

A団体登録チーム: 7チーム(昨年6チーム、2年前8チーム、3年前9チーム)

① 関西龍舟シンバ(兵庫)	② 東京龍舟(東京)	③ 磯風漕友会(兵庫)
④ bp(大阪)	⑤ 東京龍舟マスターズ(東京)	⑥ SUPER DOLPHIN(兵庫)
⑦ 海猿火組(静岡)		

B団体登録チーム: 40チーム(昨年 53 チーム、2 昨年 40 チーム、3 年前 43 チーム、4 年前 50 チーム)

① 打艇龍舟倶楽部(大阪)	② 関空飛龍(大阪)	③ 一寸防止(大阪)
④ チーム未来(大阪)	⑤ チームいっとこ(大阪)	⑥ team 風(大阪)
⑦ パイレーツ(大阪)	⑧ 香里ヶ高校 5 期生(大阪)	⑨ ビューティープレミア MIX(大阪)
⑩ 近畿車両電龍(大阪)	⑪ R スポーツマンクラブ(大阪)	⑫ 吹田龍舟倶楽部(大阪)
⑬ 株式会社スタック(神奈川)	⑭ チーム☆ニライカナイ(東京)	⑮ Chiyo Row 倶楽部(神奈川)
⑯ TOKYO DRAGON(東京)	⑰ チーム・コヤナギ(東京)	⑱ 青山学院大学ドラゴンボートチーム THUBAN(東京)
⑲ EAGLE MKT(東京)	⑳ 暴漕連合(東京)	21 Jungle Mania(千葉)
22 タイタムエックスドラゴンズ(東京)	23 ボン・オヤージ(東京)	24 うみひ(静岡)
25 池の里 LAKERS(滋賀)	26 IHI 瑞龍丸(東京)	27 すきやねん大阪(大阪)
28 坊勢酔龍会(兵庫)	29 ヤンググリーン(兵庫)	30 IHI 相生(兵庫)
31 INO-G(埼玉)	32 琵琶湖ドラゴンボートクラブ(滋賀)	33 すいすい丸(京都)
34 大阪産業大学常翔喜龍(大阪)	35 Team BANANA(兵庫)	36 関西龍舟ハーバリアンズ(兵庫)
37 東海龍舟(愛知)	38 ALL BEERS(兵庫)	39 BO粹(東京)
40 TEAM河童(大阪)		

都道府県協会登録 12 団体

① 福島県ドラゴンボート協会	② 東京都ドラゴンボート協会	③ 千葉県ドラゴンボート協会
④ 静岡ドラゴンボート協会	⑤ 愛知県ドラゴンボート協会	⑥ 福井県・九頭龍ドラゴンボート協会
⑦ 滋賀県ドラゴンボート協会	⑧ 京都府ドラゴンボート協会	⑨ 和歌山県ドラゴンボート協会
⑩ 大阪府ドラゴンボート協会	⑪ 兵庫県ドラゴンボート協会	⑫ 沖縄県ドラゴンボート協会

都道府県別チーム加盟数

県名	2016年度 47チーム	2015年度 60チーム	2014年度 48チーム	2013年度 52チーム	2012年度 58チーム
福島県	0	0	1	0	0
埼玉県	1	2	1	0	1
千葉県	1	3	1	1	1
東京都	12	16	10	14	14
神奈川県	2	5	4	1	3
静岡県	2	1	0	1	1
愛知県	1	1	1	1	2
京都府	1	1	1	1	1
滋賀県	2	2	2	3	2
大阪府	16	20	20	22	23
兵庫県	9	9	7	6	8
和歌山県	0	0	0	1	2
熊本県	0	0	0	1	0

## 【第2号議案】

事務局

## 2016年度 一般社団法人日本ドラゴンボート協会決算報告(総会承認事項)

(2016年4月1日～2017年3月末まで)

¥22,322,668(総収入)－¥22,410,165(総支出)＋¥1,217,713(繰越金)

＝¥1,130,216(通帳残金)

## 1. 収入の部

収入項目	2016年度予算	2016年度決算	増減	内訳
1. 会費(登録料)	1,200,000	1,021,000		A団体6チーム B団体40チーム 所属協会・A個人178人
2. 検定料	300,000	432,000		ハトル検定
3. 主管料	1,300,000	950,000		日本選手権、堺泉北、スモール選手権、宇治、東京
4. JDBA HP 広告料	1,000,000	1,242,000		
5. ハイスピードカメラ 寄付金	400,000	390,000		チーム・役員
6. 日本選手権ト ーピングくじ助成	900,000	970,000		日本スポーツ振興センター よりくじ助成金
7. 日本選手権運 営費 toto 助成 金	3,000,000	3,940,000		日本スポーツ振興センター より toto 大会助成金
8. 日本選手権大 会参加料・協賛金	8,500,000	8,216,600		参加料549万5千 協賛金272万1600
9. 借入金	0	2,913,833		90万タニタツヤより 201万3833 JDBA より
10. 貸出金返金	0	1,992,246		JDBA に返金、差額は負 担金。
11. 雑収入	0	111,519		菊田さん寄付金10万他 利息8円
12. 仮払金	0	143,470		
小計	16,600,000	22,322,668		
前年繰越金		1,217,713		前年繰越金
合計		23,540,381		

※「仮払金」は誤入金分

※「借入金」は資金不足の為、谷事務局長より借入。

## 2. 支出の部

支出項目	2016 年度予算	2016 年度決算	増 減	内 訳
1. 会費	120,000	251,945		IDBF、水上安全協会 会費ほか
2. 宿泊・交通費	100,000	700,604		役員国内移動費
国内旅費	100,000	700,604		アジア大会打合せ
海外旅費	0	0		天神大会宿泊費
3. 事務所費	1,000,000	1,056,005		HP管理費、税務会計 処理費、税金等
4. 通信費・郵券	40,000	40,096		
理事長通信費				
海外通信費				
郵券	40,000	40,096		振込手数料
5. 会場借上げ	30,000	58,400		キャッスル H 会議室
6. 消耗品・補修費	100,000	0		ドラゴン修理費
7. 会議費・打合せ費	30,000	53,042		JDBA 打合 天神大会来賓食事
8. 地方協会分配金	650,000	455,100		東京、大阪、滋賀等
9. ハイスピードカメラ返済	1,100,000	1,101,600		
10ドラゴン 5 隻保管 料	810,000	810,000		大阪・南港
11立替金返金	300,000	1,233,665		産経新聞分の天神大 会経費立替 93 万、天 満宮 30 万円谷立替
12選手強化費・ドー ピング検査費	200,000	1,077,986		天神大会ドーピング費 用
13借入金返済	0	900,000		谷事務局長に返済
14貸出金	0	2,013,833		JDBA に返済
15仮払金	0	143,470		誤入金分返済
16天神大会経費	12,000,000	12,514,419		※No17-27 に記載
(17 施設費施設費		(5,667,840)		水上、陸上施設
(18 製作費		(247,320)		大会プログラム
(19 資材費		(917,377)		備品
(20 使用料		(130,200)		会場使用料
(21 運送費		(120,960)		資材運搬

(22 人件費		(70,000)		アナウンサー代
(23 警備費		(261,036)		ガードマン費
(24 ゴミ処理費		(127,440)		南天満公園ゴミ処理
(25 返済金		(1,992,246)		JDBAに返済
(26 主管料		(150,000)		ODBA主管料
(27 広告宣伝・運営費		(2,830,000)		サンケイスポーツ
29 予備費	1,337,613	0		
合計	17,817,713	22,410,165		



【第3号議案】 2015年会計報告・会計監査、業務監査報告

(西川公認会計士会計監査、中村業務監査)

【第3号議案（収入・支出報告書）と正味財産増減計算書との調整表

(単位：円)

収入の部	22,322,668
通帳間移動	△ 2,013,833
通帳間移動	△1,992,246
仮払分	△143,470
借入分	△900,000
正味財産増減計算書	
經常収益計	17,273,119

支出の部	22,410,165
減価償却	812,196
源泉所得税	40,840
ハイスピードカメラ割賦手数料	98,508
ハイスピードカメラローン支払	△ 1,101,600
源泉所得税納付	△31,651
通帳間移動	△2,013,833
通帳間移動	△1,992,246
仮払分	△ 143,470
借入分	△900,000
正味財産増減計算書	
經常費用計	17,178,909

貸借対照表

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,130,216	1,217,713	△87,497
前払費用	32,854	131,362	△98,508
流動資産合計	1,163,070	1,349,075	△186,005
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	759,179	1,265,297	△506,118
船舶	127,852	433,930	△306,078
その他固定資産合計	887,031	1,699,227	△812,196
固定資産合計	887,031	1,699,227	△812,196
資産合計	2,050,101	3,048,302	△998,201
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	367,200	1,468,800	△1,101,600
預り金	18,378	9,189	9,189
仮受金	100	100	0
流動負債合計	385,678	1,478,089	△1,092,411
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	385,678	1,478,089	△1,092,411
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,664,423	1,570,213	94,210
正味財産合計	1,664,423	1,570,213	94,210
負債及び正味財産合計	2,050,101	3,048,302	△998,201

正味財産増減計算書

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	2,403,000	2,895,252	△492,252
受取補助金等			
受取民間助成金	13,126,600	11,697,200	1,429,400
受取寄付金			
受取寄付金	490,000	400,000	90,000
雑収益			
受取利息	19	311	△292
雑収益	1,253,500	918,000	335,500
雑収益計	1,253,519	918,311	335,208
経常収益計	17,273,119	15,910,763	1,362,356
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	700,604	459,972	240,632
通信運搬費	120,960	121,598	△638
減価償却費	812,196	1,192,227	△380,031
消耗什器備品費	221,932	392,234	△170,302
消耗品費	169,468	124,200	45,268
修繕費	0	91,679	△91,679
印刷製本費	150,120	199,800	△49,680
光熱水料費	276,372	287,712	△11,340
賃借料	220,920	223,740	△2,820
諸謝金	0	637,000	△637,000
支払負担金	1,510,727	1,304,144	206,583
支払寄付金	150,000	0	150,000
委託費	10,827,621	8,967,447	1,860,174
雑費	1,125,744	1,155,814	△30,070
事業費計	16,286,664	15,157,567	1,129,097
管理費			
会議費	12,297	5,900	6,397
交際費	1,296	2,160	△864
通信運搬費	8,320	1,560	6,760
消耗什器備品費	32,698	0	32,698
賃借料	58,400	0	58,400
租税公課	92,350	329,200	△236,850
支払負担金	64,862	53,160	11,702
委託費	345,800	385,526	△39,726
雑費	276,222	385,387	△109,165
管理費計	892,245	1,162,893	△270,648
経常費用計	17,178,909	16,320,460	858,449
評価損益等調整前当期経常増減額	94,210	△409,697	503,907
当期経常増減額	94,210	△409,697	503,907
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	94,210	△409,697	503,907

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
当期一般正味財産増減額	94,210	△409,697	503,907
一般正味財産期首残高	1,570,213	1,979,910	△409,697
一般正味財産期末残高	1,664,423	1,570,213	94,210
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,664,423	1,570,213	94,210

【第3号議案 3-2】

監査報告

2017年度の一般社団法人日本ドラゴンボート協会の会計監査・業務監査を行った結果、決算についてすべて公正妥当であり、適正に処理されています。

会計監査

西川 京子



業務監査

中村 英作



## 【第4号議案4-1】

## 2017年度予算

事務局

2017年度一般社団法人日本ドラゴンボート協会予算  
(2017年4月1日から2018年3月末まで)

## 1. 収入の部

収入項目	2016年度決算	2017年度予算	増減	内訳
1. 会費 (登録料)	1,021,000	1,000,000		A個人、AB団体会費、都道府県会費
2. 検定料	432,000	400,000		パドル検定
3. 主管料	950,000	1,000,000		、堺泉北、びわ湖、東京、
4. JHDBA HP 広告料	1,242,000	1,200,000		協会 HP パナー広告掲載料
5. チーム役員 寄付	390,000	0		
6. 日本選手権 トレーニング助成	970,000	1,000,000		くじ助成金 日本選手大会
7. 日本選手権 運営費助成金	3,940,000	4,000,000		toto 大会助成金
8. 日本選手権 参加料・協賛金	8,216,600	8,200,000		参加料 協賛金
9. 借入金	2,913,833	3,000,000		タニタツヤ JDBA
10 貸出金返金	1,992,246	2,000,000		JDBA に返金、差額は自己負担金。
11,雑収入	111,519	10,000		
12,仮払金	143,470	0		
小計	22,322,668	21,810,000		
前期繰越金	1,217,713	1,130,216		通帳残金
合計	23,540,381	22,940,216		

## 2. 支出の部

支出項目	2016 年度決算	2017 年度予算	増 減	内 訳
1. 会費	251,945	250,000		IDBF、JADA 会費等
2. 旅費	700,604	700,000		役員交通費
国内旅費	同上			国内役員
3. 事務所費	1,056,005	1,000,000		HP管理、会 計処理費など
4. 通信費 郵券	40,096	40,000		振込手数料
5. 会場借上	58,400	60,000		総会会場等
6. 消耗品費 ボート修理費	0	0		JDBA ボート 修理費
7. 会議費	53,042	50,000		天神大会来 賓食事代など
8. 地方協会分配金	455,100	450,000		
9. ハイスピードカメラ 購入	1,101,600	40,000		27年7月まで
10. 新艇保管料	810,000	810,000		5艇大阪南 港
11. 立替金返金	1,233,665	1,000,000		天神大会産経 新聞立替返金
12. 選手強化費・ド ーピング検査費	1,077,986	1,100,000		天神大会ドー ピング費ほか
13. 借入金返済	900,000	900,000		谷事務局長
14. 貸出金	2,013,833	2,000,000		JDBA toto 専用通帳に 貸出
15. 仮払金	143,470	0		誤入金
16. 日本選手権大 会経費	12,514,419	12,500,000		天神大会運 営費
13. 予備費	0	2,040,216		
合計	22,410,165	22,940,216		

天神祭奉納 2016年日本ドラゴンボート選手権大会収支明細

収入

1	参加料収入	20人漕ぎ、10人漕ぎ	5,495,000
2	toto 大会運営助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	3,940,000
3	協賛金	大阪製紙、大会プログラム広告費	2,721,600
4	借入金	JDBA通帳より toto 専用通帳へ	2,013,833
5	雑収入	普通預金利息	8
	収入合計		14,170,441

支出

1	施設費	陸上、水上施設、音響設備費	5,667,840
2	製作費	大会プログラム製作費	247,320
3	資材費	物品、表彰金品購入	917,377
4	使用料	会場使用料	130,200
5	運送費	資材運搬費	120,960
6	人件費	実況、司会料2人	70,000
7	警備費	会場警備費	261,036
8	ゴミ処理費	南天満公園ゴミ処理	127,440
9	返済金	JDBA通帳に返済	1,992,246
10	主管料	大阪府ドラゴンボート協会	150,000
11	広告宣伝費、大会運営費	サンケイスポーツ	2,830,000
12	宿泊交通費	役員宿泊、交通費	365,480
13	会費	大阪水上安全協会賛助金	100,000
14	打合せ費	協賛社食事代	40,745
15	事務所費		198,400
16	立替金	産経新聞大会経費立替金	933,665
17	振込手数料	三井住友銀行	17,732
	支出合計		14,170,441

※本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターから toto の大会助成を得て運営しています。

※大会収入の内①借入金 2,013,833②雑収入8と大会経費の①宿泊交通費 365,480－②会費 100,000－③打合せ費 40,745－④打合せ費 40,745－⑤事務所費 198,400－⑥立替金 933,665－⑦振込手数料 17,732－は、決算の中では、天神大会経費としてではなく、全体経費の中で計上しています。



**【第5号議案】****2017年度事業計画**

櫻井議長

**2017年 JDBA 関連大会日程**

(平成29年)

**【国内大会】**

4月30日(日)	いさドラゴンカップ2016(鹿児島・伊佐市)＝後援
5月7日(日)	第5回宇治川・源平・龍舟祭(京都・宇治市)＝なし
5月21日(日)	東京ドラゴンボート大会2017(東京・お台場)＝主管 ※第13回 ADBF アジア選手権選考予選会 特別協賛 大正製薬
6月18日(日)	第7回堺泉北港フェルディナント大会(大阪・高石市)＝後援
7月16日(日)	2017 天神祭奉納日本国際ドラゴンボート選手権大会(大阪市)＝主催 ※第13回 ADBF アジア選手権最終選考会
7月16日(日)	第10回豊見城ハーリー大会(沖縄・豊見城市)＝なし
8月6日(日)	第10回九頭龍ドラゴンボート大会(福井・福井市)＝後援
8月19日(土)	第12回びわ湖ドラゴンキッズ選手権大会(滋賀県)＝後援
8月20日(日)	第27回びわこペーロン(滋賀県)＝なし
8月27日(日)	第14回KIX国際交流ドラゴンボート大会(泉佐野市)＝主催
9月17日(日)	第12回びわ湖ドラゴンボート1000m選手権大会(滋賀県) 第7回ドラゴンボート・グランドシニア大会(滋賀県)＝後援
9月 or10月	第2回猪名川ドラゴンボート大会(大阪府・池田市)＝未定
9月 or10月	大阪府民体育大会
9月予定	第8回静岡県ドラゴンボート大会御前崎市長杯＝なし
9月24日(日)	中川運河ドラゴンボートレース(愛知・名古屋市)＝後援
10月8日(日) 予定	第7回静岡県ドラゴンボート大会マグロ祭りツナカップ(静岡・清水)
10月29日(日)	第5回スモールドラゴンボート日本選手権大会(滋賀)＝主管
11月5日(日)	東大島ドラゴンボート大会(東京・東大島)＝なし

**【国際大会】**

(2017年)	10月18日－23日 第13回 IDBF 世界ドラゴンボート選手権大会(中国雲南省・昆明市)
(2018年)	第18回アジア競技大会(インドネシア) 第13回 ADBF アジアドラゴンボート選手権(タイ・パタヤ or 仏山市) 第11回世界クラブ選手権(ハンガリー・セゲド)
(2021年)5月15日－30日	(ドラゴンの日程は別途) 第10回 KANSAI WORLD MASTERS GAMES 2021(滋賀県)

【第6号議案】

各専門員会報告

【6-1評議委員会】

宮村委員長

評議委員会 16年度事業報告

評議委員会 宮村 一

東京都協会が法人化され一般社団法人東京都ドラゴンボート協会に成りました  
現在登録都道府県協会は(一社)東京都・静岡・愛知県・九頭竜(福井) 大阪府・兵庫  
庫県・(一社)滋賀県・和歌山県・豊見城(沖縄)・福島県・千葉県・京都府  
都道府県の体育協会に加盟しているのは大阪府・(一社)滋賀県協会に成ります

評議委員会 17年度事業計画

評議委員会 宮村 一

所属協会と情報交換をして大会等で多くのチームが参加できる様に普及委員会  
と協力していきます

大阪府協会より

各協会が直接リンクして絶えず情報交換が出来るシステムが欲しいとの意見を  
頂きました

滋賀県協会より

2021年ワールドマスターズに向けて日本協会に協力の要望が有ります

東京都協会より

海の森水上競技場、東京オリンピック後の利用について

静岡県協会より

日本選手権は所在地区の協会が主催する大会での上位入賞以上又は推薦等、日  
本協会及び都道府県協会との関連性も持たせれば双方にとって有益ではないと  
考えます(全カテゴリーでは無く一部のカテゴリーでも)

以上4都道府県協会より意見を頂きました

## 【6-2 国際委員会】

2016 年度活動報告

報告：森永裕幸

### 【国外からの問い合わせや対応】

最近、海外からの国内大会への問い合わせが多くなってきています。昨年度の問い合わせ件数は約 50 件、メールや電話でのやり取りはのべ 300 通でした。特に 7 月から 10 月に開催される大会において、問い合わせに対する回答を菖蒲氏及び森永が行っています。また、国内大会開催時、海外から参加されるチームに対して、大会期間中のサポートだけでなく、渡航や宿泊の手配など、国際委員会が行っています。

### 【大会関係】

- ① 中国・昆明で 10 月 18 日から 23 日の日程で開催される第 13 回 IDBF 世界選手権の選手派遣に関する準備を進めています。日本からは、東京龍舟がプレミアミックス及びシニア A カテゴリーで参加予定です。
- ② オーストラリア・アデレードにて、第 12 回アジアドラゴンボート選手権大会(12th Asia Dragon Boat Championships)が 3 月 26 日から 31 日まで開催され、日本から海猿火組が参戦しました。参加国は、オーストラリア,中国,香港, インド, インドネシア, マカオ, フィリピン, シンガポール, 台湾、日本の 10 カ国でした。また、第 10 回世界ドラゴンボートクラブ選手権(10th IDBF Club Crew World Championships)が 4 月 1 日から 7 日まで開催されました。これらの大会役員として、JDBA から菖蒲氏が参加し、競技委員長など主たるポジションを担当しました。
- ③ 11 月、ボルネオ・サラワク州クチンにて「第 4 回サラワク国際ドラゴンボートフェスティバル」が開催され、JDBA から菖蒲氏が大会役員として参加し大会委員長として運営に関わりました。

### 【国際委員会の現状と展望】

- ① 現在、JDBA において国際審判資格を保持している方々は約 30 名です。毎年、お願いをしておりますが、国内でドラゴンボート競技が今後ますます普及する状況下において国際審判資格の必要性が増しています。国際審判資格保持の方々をはじめ、これから取得されようとする意欲のある方々は国際委員会への登録をお願いいたします。
- ② 近年近隣国の国際大会に日本から参加される方々が増えてきています。世界のドラゴンボート愛好者との交流を持つことは、競技力向上のみならず、個人的にも視野を広げる良机だと思います。引き続き、国際委員会として、国外の大会の情報をお伝えするとともに、JDBA 登録チームの方々が安心して大会に参加できるようサポートさせていただきたいと思っております。

### 【今後の国際大会】

- 2017 年 7 月 27-30 日：第 13 回 IDBF 世界選手権 フランス (Juniors & U24 のみ)  
2017 年 10 月 18-23 日：第 13 回 IDBF 世界選手権 中国・昆明  
2018 年 (予定) 第 11 回 IDBF クラブ選手権 ハンガリー・セゲド  
2019 年 (予定) 第 14 回 IDBF 世界選手権 タイ・パタヤ

## 【6-3審判委員会】

### 審判委員会 2016年度活動実績と2017年度活動計画

審判委員会 川北尚勝

#### 1. 2016年度活動計画 vs. 実績

##### ★ 活動計画 1. 審判員資格取得の推進と取得後のフォロー

- 【実績】
- ① C級→A級特別昇級認定（JDBA認定） ・2名（兵庫県）
  - ② C級→B級昇級認定（JDBA認定） ・該当者なし
  - ③ B級→A級昇級認定 ・該当者なし
  - ④ JDBA HP 審判資格者リストのアップデート
    - ・A級昇級認定者をリストに追加
    - ・B級昇級認定者をリストに追加
    - ・C級新規取得者をリストに追加

（参考1）C級新規取得者（都道府県協会認定）

・41名（大阪府 2、東京都 2、滋賀県 7、愛知県 7、その他 23）

（参考2）審判資格者の級別合計人数（2016年度末現在）

・上級 24名、A級 32名、B級 45名、C級 148名、計249名

##### ★ 活動計画 2. 公認審判員規定と審判員資格体系の見直し・改定・整備

【実績】 審判員資格認定細則及び付属フォームの案を起草

・2016年度末(3/31)までには理事会承認には至らず、2017年度に継続審議となった。

##### ★ 活動計画 3. 審判員認定講習会テキストおよび試験問題の改定

【実績】 見直しを行ったが、特に新たな変更や懸案事項がなく、改定・整備は行わなかった

#### 2. 2017年度活動計画

- (1) 審判員資格取得の推進と取得後のフォロー
- (2) 審判員資格認定細則の制定
- (3) その他の細則の提案
- (4) 昇級認定の推進
- (5) 審判員認定講習会テキストおよび試験問題の改定

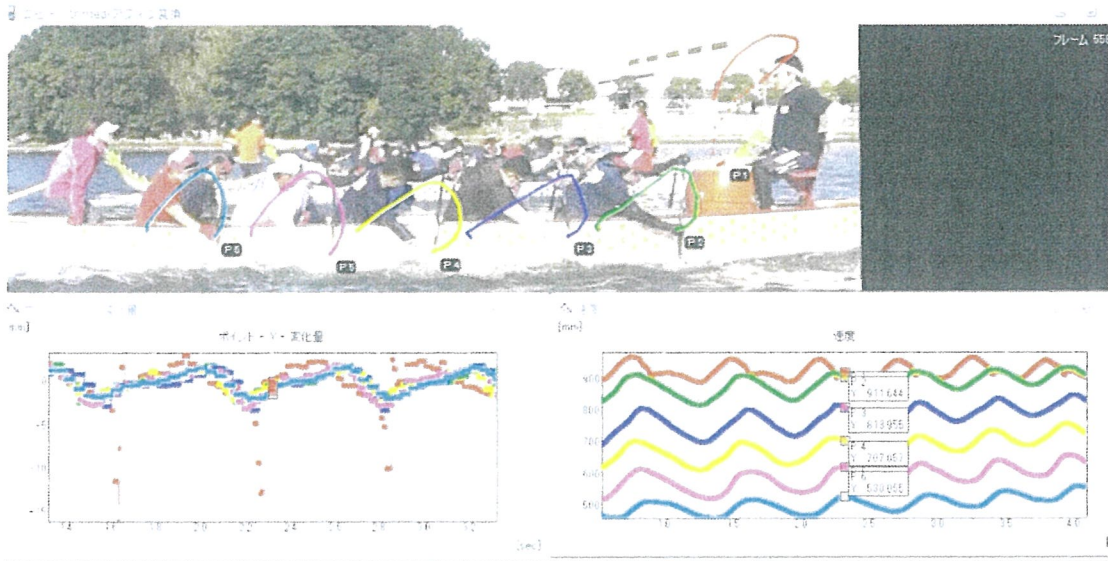
以上

【6-4科学技術委員会】

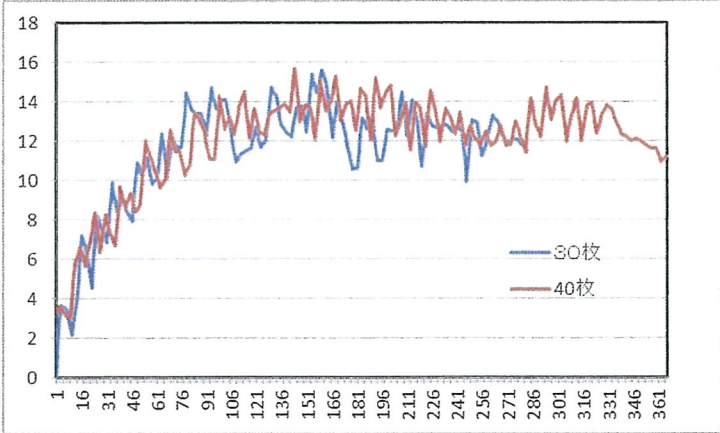
科学研究委員会報告（2016年度）

報告者：後藤幸弘・田中 讓・灘本雅一

- ①2015 年度に続き日本選手権における速度曲線を記録した。
- ②2016 年相生で行われた男子チームの合宿に参加し、体力測定に協力した。また、練習中の速度曲線を記録し、強化の参考に供した。



縦軸時速：18=5m/秒



### 科学研究委員会 2017 年度の予定

- ① 2016 年度に引き続き、日本選手権における速度・ピッチ・ストローク長の関係を GPS システムを用いて検討する。なお、協力してもよいというチームがあれば、レース中の心拍数も同時に測定したいと考えている。
- ② 強化委員会と協力し、代表選抜会に参加する選手の身体特性を調査・測定する。  
具体的には、ドラゴンボート選手に必要な体力要因の究明、わが国代表選手の体力の実態調査を明らかにしたいと考えている。
- ③ これまでの研究成果や各種の大会等々の資料を整理し、「ドラゴンボートの科学」と題する冊子を作成したいと考えている。

## 【6-5 普及広報委員会】

### 普及広報委員会 2016 年度総括と 2017 年度活動方針

#### ■ 2016 年度 報告

Facebook：ページに対する「いいね」の数 1,095 件⇒1,316 件 (120.1%)、アクセス分析：男性 67%、女性 33%、国別：日本 936、香港 128、マレーシア 44、フィリピン 41、リーチ（既読者数）：日本選手権当日のリーチが 1 日で 7,820（昨年 7,500）を超えており、コンテンツ量やタイムリーな情報発信がユーザーの関心を高めている事が分かる。

国際委員との連携で、海外チームの問い合わせの対応。海外選手から日本渡航中のドラゴンポーターとの交流

WEB サイト：ページビュー249,730、セッション 79,763、ユーザー333,996

（注）ページビュー：ページが表示された回数

セッション：Web サイトに訪問したユーザーの訪問回数（延べ人数）

ユーザー：セッションのうち再来を除いたユーザー数（延べを含まない人数）

天神大会：アクションカメラを利用、リアルタイムでの組合せ&結果配信

体験乗船会の申込：年間 5 件

大会アルバムのアップ 金子委員撮影や協会会員の皆さまから頂いた写真を F B 等に掲載

その他：選抜チームの IT フォロー ・チャットワークの立ち上げ ・個人情報申込フォーム作成、

#### ■ 2017 年度 方針

Facebook：継続的な情報発信

天神大会での活動：アクションカメラ、リアルタイムでの組合せ&結果配信

体験乗船会の申込：Facebook などでも配信、体験乗船会開催している案内（のぼり・シャツ など）

大会アルバムのアップ：各大会（金子委員、協会会員からの投稿を掲載）

地方大会の特派員：各地域の大会に出場されるチームに特派員をご依頼し、写真等撮影依頼

企業の人事・総務に競技案内・参加呼びかけの DM 発送

## 【6-6 強化委員会】

2017年4月28日

JDBA 強化委員

先日行われました、「第18回アジア競技大会ドラゴンボート（男子10人艇、女子10人艇）派遣選考会」に JDBA 代表候補チームにて参加致しましたので、下記の通り御報告致します。

### ■大会概要

開催日	4月15日（土）
開催場所	埼玉県幸手市権現堂調節池（行幸湖）特設会場
大会参加総チーム数	男子 4チーム、女子 2チーム
JDBA からの参加チーム	男子 2チーム、女子 1チーム
選抜方法	500M×3本、200M×2本の合計タイム

### ■大会結果

（男子）

1位	大正大学碧水会カヌー部 With INO-G A	8分17秒720
2位	JDBA 日本代表選抜 響	8分24秒188
3位	JDBA 日本代表選抜 漕	8分33秒208
4位	大正大学碧水会カヌー部 With INO-G B	8分33秒907

（女子）

1位	大正大学・東京女子体育大学 With INO-G	9分20秒700
2位	JDBA 日本代表選抜 心	9分39秒411

男子は「大正大学碧水会カヌー部 With INO-G A」チームが、  
女子は「大正大学・東京女子体育大学 With INO-G」チームが  
第18回アジア競技大会ドラゴンボート10人艇代表チームとして推薦される事となりました。



今回、JDBA 強化委員としては初めて各チームの枠を超えた選抜チームを結成し、練習を重ね、大会に臨みましたが、悔しくも力及ばず選考対象となる事ができませんでした。強化委員としましては、選抜チームを結成することにより、モチベーションが高い選手を広く集める事が出来、代表候補チームの活性化に繋がられた一方、選手の住所が広く分散することによる合同練習の機会の不足や、また漕法の意思統一の難しさといった事を、今後の課題として考えており、次の機会に向けてどの様に取り組んでいくべきか検討を進めて参ります。

2016年4月と2017年3月に開催いたしましたトライアウト並びに数々の合同練習会に参加いただいた選手の皆様、また運営に御協力頂きました各チームのボランティア並びに、JDBA、相生市地元関係者の皆様に心より感謝申し上げます。今回は応援頂いた皆様の御期待に応えられず、大変申し訳ございませんでした。今回の敗戦を糧として次の機会に繋げて参りますので、引き続き選手並びに JDBA の活動への御支援を宜しくお願い申し上げます。

最後に、選手として参加された皆様、大変お疲れ様でした。トライアウトや合同練習、選考会を通じて出会った「志しの高い」仲間との出会いを糧として、今後も競技力の向上に磨きをかけて、また次の機会に繋げて頂くことを心より御期待申し上げます。

以上

【第7号議案 7-1】 2016 年度ハイスピードカメラ購入寄付者・団体

事務局

(順不同)

No	氏名・団体名	金額
1	森永 裕幸	10,000-
2	木村 一郎	20,000-
3	関西龍舟	30,000-
4	矢田 節彦	30,000-
5	(一社)東京ドラゴンボート協会	30,000-
6	原田 直己	30,000-
7	菖蒲 誠	20,000-
8	bp	30,000-
9	滋賀県ドラゴンボート協会	30,000-
10	谷 達也	20,000-
11	櫻井 顕一	20,000-
12	宮村 一	20,000-
13	東京龍舟	30,000-
14	東京ドラゴン	30,000-
合計		350,000-

※ご寄附頂きまして、ありがとうございます。

本年7月でハイスピードカメラの36か月の支払いが終了いたします。

チームの皆様、役員の皆様には多大なご負担、ご無理を申し上げまして、誠に申し訳ございませんでした。感謝、感謝、感謝申し上げます。

【第7号議案 7-2】 第13回 ADBF アジアドラゴンボート選手権選考会ポイント

競技委員長

2017年開催予定の第13回 ADBF アジアドラゴンボート選手権の代表選考を東京大会、日本選手権大会の2大会で、また、スモール代表をびわこスモール選手権で行います。ポイントは以下の通り。

- ・東京大会予選会 1位：5ポイント 2位：2.5ポイント 3位：1ポイント
- ・日本選手権最終選考 1位：10ポイント 2位：5ポイント 3位：2ポイント

東京予選会	3位	3位	3位	2位	2位	2位	1位	1位	1位
point	1	1	1	2.5	2.5	2.5	5	5	5
日本選手権	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
point	10	5	2	10	5	2	10	5	2
合計 point	11	6	3	12.5	7.5	4.5	15	10	7

※同ポイント場合は日本選手権での成績を上位とする

※育成種目の女子、シニアについては、自己責任で重複乗艇可。決勝戦での舵取り派遣可。女子は太鼓、舵取りは男子可。但し、レース進行では配慮しない。

【第7号議案 7-3】

競技委員会

第18回アジア競技会20人漕ぎ日本代表選考会について

2017年に開催される第18回アジア競技会の20人漕ぎの日本代表選考会を、来る7月16日に開催される日本国際ドラゴンボート選手権大会で実施します。

【第7号議案 7-4】

2017年—2018年JDBA役員改選(案)

櫻井議長

下記の通り、2017年—2018年JDBA役員案をご提案いたします。会長、副会長職については、総会決定事項ではありませんので、理事会の協議により交代される場合があります。

会長	小野清子
副会長	矢田節彦、細谷悦哉
顧問・理事	山岡伸一
理事長	櫻井顕一(代表理事)
副理事長	菖蒲誠(代表理事)、長谷川伸(競技委員長)、鎌田敦士
理事	半田佳彦(強化委員長)、宮村一(評議委員長)、竹末佳紀、原田直己(医事・厚生委員長)、合田靖海(普及広報委員長)、木村一郎(普及広報副委員長)＝新任、後藤幸弘(科学技術委員長)、楡木栄次郎(強化委員会・オープン混合部長)＝新任、谷達也(代表理事・事務局長)
事務局	谷達也(事務局長)、斎藤統(事務局次長)、中村和哉(事務局次長)、堀之内弘恵、山崎裕司、千葉晋史
競技委員会	長谷川伸(競技委員長)、村野智子(総務部長)
審判委員会	川北尚勝(審判委員長)
強化委員会	半田佳彦(強化委員長・ジュニア部長)、楡木栄次郎(オープン・混合部長)、河田英幸(女子部長)、高橋雅彦(オープン・混合副部長)＝新任
評議委員会	宮村一(評議委員長)、山脇秀錬(副委員長)、高橋冬扇(副委員長)
国際委員会	森永裕幸(国際委員長)、菖蒲誠(副委員長)、松尾由佳、野尻恵子
用器具委員会	石川平明(用器具委員長)、池田和也(副委員長)
法制営業委員会	利波敏行(法制営業委員長)
医事厚生委員会	原田直己(医事厚生委員長)、森岡幸雄(副委員長)、橋本正勝
普及広報委員会	合田靖海(委員長)、木村一郎(副委員長)、丸山晴海
科学技術委員会	後藤幸弘(科学技術委員長)、田中譲(副委員長)
監事	西川京子(会計監査＝公認会計士) 中村英作(業務監査)

## 【第7号議案 7-5】

### その他

#### JDBA 理事会議事録

2017年5月27日午前10時

##### 1号議案

- ・2016年事業報告
- ・2016年JDBA登録チーム、加盟数報告

##### 2号議案

- ・2016年度決算報告→満場一致で承認

##### 3号議案

- ・会計、業務監査→満場一致で承認

##### 4号議案

- ・2017年JDBA予算→満場一致で承認

##### 5号議案

- ・2017年度事業計画

##### 6号議案

- ・評議委員会報告（宮村委員長）
- ・国際委員会報告（森永委員長）：フィリピンの未払い問題に関し、キャッスルホテルへの入金の最後通知をフィリピン協会に行った後、未入金の場合は、大阪キャッスルホテルに対して未入金の半額を補てんするとともに、3年間の出場停止を通告する。
- ・審判委員会報告（川北委員長）：上級審判の昇給資格については、再検討する。
- ・科学技術委員会（後藤委員長）：強化委員会と連携をしていく。
- ・普及委員会（合田委員長）：チーム増加の為、企業向へのDM活動。
- ・強化委員会（楡木オープン・混合部長）：合同練習会では全国の高い選手を発掘出来た。漕ぎ方を統一出来なかった。

##### 7号議案

- ・ハイスピードカメラ寄付者報告：宮村理事、桜井理事追加。
- ・第18回アジア競技会代表選考について：従来同様に日本選手権の結果で代表を決める。但し、A団体登録チームに限る。10人漕ぎは中長期的に方針を今後示す。
- ・小野会長の件：体調不良に伴い、小野会長様は名誉会長にご就任いただき、後任は保守系の女性国会議員の中から年度内に候補者を選出する。
- ・その他：ワールドマスターズオークランド報告（滋賀県協会・山脇さん）

- ・その他：日本選手権の30回記念事業について 小委員会を設けて行く。

(総会)

1号議案

- ・2016年事業報告
- ・2016年JDBA登録チーム、加盟数報告

2号議案

- ・2016年度決算報告→満場一致で承認

3号議案

- ・会計、業務監査→満場一致で承認

4号議案

- ・2017年JDBA予算→満場一致で承認

5号議案

- ・2017年度事業計画：東大島大会11月5日開催。ワールドマスターズ5月15日ー30日の間。

6号議案

- ・評議委員会報告（宮村委員長）
- ・国際委員会報告（森永委員長）
- ・審判委員会報告（川北委員長）：上級審判でも日本選手権の主任になれるとは限らない。
- ・科学技術委員会（後藤委員長）
- ・普及委員会（合田委員長）：チーム増加の為、企業向へのDM活動。
- ・強化委員会（半田委員長）：去年は、選ばれた日本代表チームで1年間闘ってきた。代表で戦うことは貫いていきたい。7月の20人艇の選考会は、決まっていません。

7号議案

- ・ハイスピードカメラ寄付者報告：東京ドラゴンが抜けている？
- ・第18回アジア競技会代表選考について：従来同様に日本選手権の結果で代表を決める。但し、A団体登録チームに限る。10人漕ぎは中長期的に方針を今後示す。
- ・2017年度役員案→満場一致で承認。
- ・海の森の跡地利用について（長谷川委員長）：2019年頃に利用できる。国際大会誘致。新艇の寄付について。
- ・その他：ワールドマスターズオークランド報告（滋賀県協会・山脇さん）

理事名

櫻井 顕一

櫻井 顕一



菖蒲 誠

菖蒲 誠



宮村 一

宮村 一



原田 直己

原田 直己



長谷川 伸

長谷川 伸



合田 靖海

合田 靖海



谷 達也

谷 達也



鎌田 敦士

鎌田 敦士



後藤 幸弘



【第3号議案3-2】

## 監査報告

2017年度の一般社団法人日本ドラゴンボート協会の会計監査・業務監査を行った結果、決算についてすべて公正妥当であり、適正に処理されています。

会計監査

西川 京子



業務監査

中村 英作

